

現状分析（市内の文化活動の現状）

（1）豊田市における文化活動の現状

■文化団体

区分		2012年	2017年	2021年	2025年
文化団体協議会	団体数（団体）	243	226	207	181
	個人会員数（人）	50	56	71	77
	総会員数（人）	5,023	4,489	3,995	3,422
交流館	文化活動団体数（団体）	701	679	586	491

■個人

		2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
アートサポーター登録者累計（人）	目標	20	50	80	100	100	100		
	実績	68	131	172	201	201	201	236	318

※2023年から市民アートプロジェクト公式 LINE 登録者数

【総括】

- ・豊田市文化団体協議会に加盟する文化団体数は減少傾向にあり、会員数についても、4年で概ね500人ずつ減少している。各流派で活動していた団体が、団員の減少により団体を維持できなくなり、協会や連盟を組織し活動を継続している。
- ・各地域の交流館で活動する文化団体も減少が見られる。ただし、交流館の登録団体数に占める文化活動団体数の割合は変化していない。
- ・豊田文化団体協議会及び各地域の交流館で活動する文化団体について、関係者へのヒアリングによると主な活動者は高齢者である。コロナ禍で活動を自粛した後に、そのまま活動を止めてしまった団体等が多いと考えられる。
- ・個人については、アートサポーター（主体的にアートイベントにかかわる市民）から市民活動団体が生まれ、自主的なアートイベントを開催している。
- ・文化活動を行っている市民の割合は減少していないため、団体に所属しない活動者の連携や発表の場の創出、既存の団体の後進の育成や次世代を担う子どもへの文化継承について今後は検討していく必要がある。